



もう、お風呂から抜け出せます。

校長 樋川宣登志

先日、1年生の道徳の授業を見ていました。そ
の中で、「自分でできるようになったこと」を考え
る活動がありました。子どもたちの書いている文を
覗いてみると、「じがうまくなった」「ピアノがじょう
ずになった」などと書かれています。

楽しんで順に見ていると、続いて、「ひとりで お
風呂から ぬけだせるようになりました」と書してい
る子がいます。よくわからないので本人に聞くと、
いままではおうちの人に脇を抱えてバスタブから
出してもらっていたのが、一人で「抜け出せる」よ
うになったとのこと。何とも可愛らしい成長で
す。(ちなみに1学期の水泳では、1年生の半分以上
の子は自力でプールサイドに上がれません。)

この他にも「おさらを かさねて さげられるよう
になった」「せんたくものを たためるようになった」
「うどんをつくれた」「ほうちょうをつかって
りょうりした」などがありました。

大人から見ると些細な事柄ですが、子どもにと
っては大事な出来事なのだと感じました。

別の日のこと。4年生社会科見学の朝、6年生
保健委員の子が、「校長先生、体温を測り忘れた
4年生がいて、(保健の)先生がいなかったので
体温計を貸して測らせました。」という報告(事後

承諾?)を受けました。先生が席を外している、出
発の時刻がきている、貸しているのか、体温計な
らいいか、でも報告する必要があるか等々。さまざ
まな選択肢と判断があつたでしょうが、何が大切
で優先か、自分の責任とできることは何かを考え
て行動できるのはさすが高学年と感心しました。
「先生がいないのでわからない」と断ることもでき
たはず。です。

さて、このごろ、このひと月ふた月、お子さんの
成長を感じる機会はあつたでしょうか。

言うまでもなく、子どもたちは日いちにちと成長
しています。とは、わかっていても、できないことや
変わらないことばかりが、とかく目に付くもので
す。高学年では、できることの「質」が高まり、その
成長は、見えづらくなっているかもしれません。

人は、自分の成長を感じ認められることで、次
の成長へと進んでいけます。小学生の子どもたち
はなおさらです。わたしたち大人は、子どもたちの
小さな前進、心の変わりようにぜひ気付いて、それ
を伝えてあげたいです。実りの秋、学年も後半で
す。お子さんの成長を、ぜひ本人に伝えてあげてく
ださい。

今年も大盛況!みんな大好き「梅まつり」♪



子どもたちにとって、今年もこの楽しい行事がやってきました。子どもたちの手で作り上げる小学生版の文化祭といったところでしょうか。

今年はどんなお店を出すのか。各学級で話し合うところから始まります。そして、内容が決まったら仕事の分担をしたり、必要なものは何かを考えたり、やることが盛りだくさんで結構大変です。

それでも、子どもたちが夢中で取り組むことができるのも、きっと自分たちで作り上げていく楽しさ、喜ぶお客さんの姿が見たいから。



今年も、体を使って記録に挑戦するもの。大人でも「う〜ん。」と考え込んでしまう謎解き。ミニゲーム。そして、校内を歩き回って精霊を探すというちょっと変わったものまで様々なお店がありました。「楽しい」中にも、話し合い、協力、友達とのやり取り、責任など普段の学習では培えない力を育むことができた行事だったと思います。

<お知らせ・お願い>

学校・保護者・地域で連携して、子どもたちのルールやマナーを守る心を育てましょう。

地域の方から、「公園を自転車で猛スピードで走っている子どもがいる」「公園で、使用禁止となっているサッカーボール等を使って遊んでいる子どもがいて気になる」「小さい子どもを連れた親子の近くでの遊び方が危ない」「保護者がいても、きまりを守らず遊んでいる」といったお話が届くことがあります。

学校では、子どもたちに「周りの人たちの気持ちを考えて行動する」ことを繰り返し指導しております。ご家庭でも、自分も他人も安全・安心な公園の使い方について時々話題にしてください。また、保護者の皆様も子どもの手本として、ルールやマナーを守っていきましょう。

「楽しいから考える、考えるから楽しい算数」

研究推進部主任 高岡 忠史

昨年度から布田小では、「楽しいから考える、考えるから楽しい算数」というテーマで、算数科の授業研究を行っています。年に6回の研究授業を中心に、全学級で算数科の授業改善を図っています。子どもたちが「楽しい」と感じる活動の工夫をし、その「楽しい」が原動力となり、自然と課題について「考える」場面を作る。そうすることで、「考える」こと自体を「楽しい」と感じられるようになってほしいという願いを込めて研究を進めています。

教職員一同、今後も子どもたちの「考える力」の向上を目指し研究に励んでいきます。

6月29日(水)5校時

6年2組 「比 ～割合の表し方を考えよう～」 駒村先生

「移動教室のお土産代を6年生と5年生で8：5になるように…」という、自分たちに身近な問題に、子供たちは意欲的に考えを巡らし、意見を交流していました。



7月13日(水)5校時

2年2組 「水のかさのたんい ～水のかさをはかってあらわそう～」 坂田先生

坂田先生がおいしいパンケーキを作るための水のかさを、コップなどを操作して測っていました。1 dLより小さいかさの表し方を、友達と協力して考えていました。



9月21日(水)5校時

4年1組 「考える力をのばそう ～ちがいに注目して～」 五十嵐先生

たし算、ひき算、かけ算、わり算を使って、複雑な問題に挑戦しました。数直線をうまく使って場面を表すと、分かりやすくなることに気づくことができました。



<11月の行事予定・下校予定時刻及び各目標について>

日	曜	行事等	1年	2年	3年	4年	5年	6年
1	火	ふれあい月間 安全指導 特別時程	13:50	13:50	14:40	14:40	14:40	14:40
2	水	避難訓練	14:15	14:15	14:15	14:15	14:15	14:15
3	木	文化の日						
4	金		14:15	14:15	14:15	15:05	15:05	15:05
5	土							
6	日							
7	月	委員会活動	13:10	14:15	14:15	14:15	15:05	15:05
8	火		14:15	14:15	15:05	15:05	15:05	15:05
9	水	特別時程 4時間授業 6年生のみ5時間授業	12:55	12:55	12:55	12:55	12:55	13:50
10	木	5時間授業	14:15	14:15	14:15	14:15	14:15	14:15
11	金	たてわり遊び	14:15	14:15	14:15	15:05	15:05	15:05
12	土							
13	日							
14	月	係児童打ち合わせ(6年)	13:10	14:15	14:15	14:15	14:15	15:05
15	火		14:15	14:15	15:05	15:05	15:05	15:05
16	水		14:15	14:15	14:15	14:15	14:15	14:15
17	木	係児童打ち合わせ(6年) 特別時程	13:50	13:50	13:50	13:50	13:50	14:40
18	金	学芸会(児童鑑賞日) 特別時程	13:50	13:50	13:50	14:40	14:40	14:40
19	土	学芸会(保護者鑑賞日) 特別時程 4時間授業	12:05	12:05	12:05	12:05	12:05	12:05
20	日							
21	月	振替休業日						
22	火	特別時程	13:50	13:50	14:40	14:40	14:40	14:40
23	水	勤労感謝の日						
24	木		14:15	14:15	15:05	15:05	15:05	15:05
25	金	特別時程	13:50	13:50	13:50	14:40	14:40	14:40
26	土							
27	日							
28	月		13:10	14:15	14:15	15:05	15:05	15:05
29	火	特別時程 音楽鑑賞教室(6年)	13:50	13:50	14:40	14:40	14:40	14:40
30	水	特別時程 4時間授業	12:55	12:55	12:55	12:55	12:55	12:55
		<生活指導目標> みんなで使うものを大切にしよう			<保健目標> 丈夫な体をつくろう			
						<安全指導内容> インターネットトラブルについて		

18日・19日に予定されている学芸会については、運動会などと同様、新型コロナウイルス感染症対策として、開催形態を工夫するとともに、参観を保護者の方に限定させていただくこととしました。大変心苦しいのですが、地域の皆様には引き続きご理解いただけますようお願いいたします。保護者の方は、別紙案内をご確認ください。



<お知らせ：行事予定の追加について> (観覧料、交通費は公費です。詳細は後日お伝えします。)

2月14日(火) 浅草演芸鑑賞(3・4年)

2月21日(火) シルク・ドウ・ソレイユ鑑賞(5・6年)